

(案2)

保健センターを中心とした実践例

— 健やかな親子関係の確立支援を目指して — (真岡市)

〈真岡市の概況〉

真岡市は、栃木県の南東部に位置し、首都圏から 100 キロ圏内にある自然環境豊かな都市である。人口 66,064 人、年間出生数 662 人、出生率(出生数千対 10.0)、高齢化率 14.8。医療機関は芳賀赤十字病院ほか、産婦人科医院は 3 施設。宇都宮市、下野市など近隣の産婦人科医院や自治医科大学病院・獨協医科大学病院なども 30 分の位置にある。

〈母乳育児支援の推進例〉

- 平成 9 年:妊婦教室に助産師の講義と個別相談を導入。  
両親学級を開講し、助産師による講義と相談を実施。  
赤ちゃん学級を開講し、小児科医との情報交換を実施。

- 平成 12 年:おっぱい育児支援事業として総合的な取組を開始。

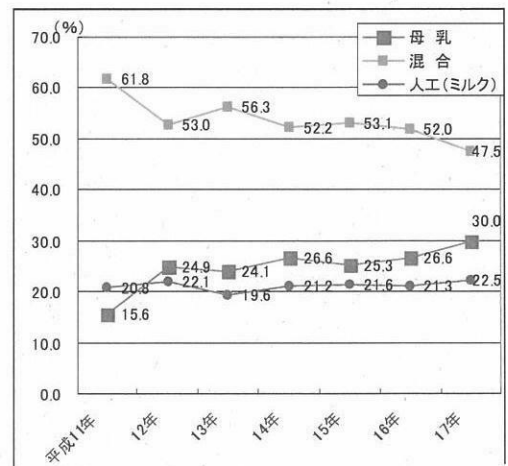
(教室) おっぱい育児教室の開催(助産師による講義と個別の乳房ケアの実施)。  
赤ちゃん学級の内容の見直し(助産師による母乳育児支援を導入)。  
新生児訪問を在宅助産師が実施。

(親の会) 満 1 歳までのおっぱい育児を支える育児サロンの開催(月 1 回)。親の会育成を支援  
1 歳以上 2 歳までの親子サロンの開催。

(基盤整備) 情報提供の推進(全妊婦と面接し、母乳育児支援事業を紹介する等)。  
産婦人科医との連絡会議の開催(年 1 回)。  
小児科医との連絡会議(年 1 回)。  
芳賀赤十字病院「おっぱい外来」との連携(随時)。

- 平成 15 年:子育て相談に助産師の母乳相談を導入。  
生後 2 か月までの乳児に電話相談を実施。

- 平成 17 年:妊娠届出時に全妊婦と面接し、アンケート調査を実施。  
ハイリスク妊婦の早期把握と早期支援に取り組む。  
おっぱい育児教室・赤ちゃん学級・子育て相談を助産師 2 名体制にし、より多くの母子に対し決め細かな支援ができるよう体制を整備。



4か月健診における母乳育児の年次推移 (平成 11 年～17 年)

母乳育児の推進 — 健やかな親子関係の確立支援 —  
(「平成 9 年 真岡市の母子保健計画」より)

## II 離乳編